

2023. 10. 12

## 「CIMB Bank Berhad」との業務提携契約を締結 ～マレーシアにおけるサポート体制を構築～

静岡銀行（頭取 八木 稔）では、第1次中期経営計画「Xover～新時代を拓く」の基本戦略「グループビジネス戦略」の一環として、マレーシアにおけるお客さまの金融・貿易・投資などのニーズに迅速かつ適切にお応えするため、本日、「CIMB Bank Berhad」と業務提携契約を締結しましたので、その概要をご案内します。

1. 締結日 10月12日（木）

2. 提携先 CIMB Bank Berhad（以下 CIMB Bank）

〔概要〕・本店所在地／マレーシア クアラルンプール

・拠点網／マレーシア国内：217店舗 海外支店：タイ、ベトナム、ロンドン他

・資産規模／12兆333億円（2022年12月）、従業員数／15,800人（2022年12月）

3. 業務提携の背景、目的

○静岡銀行では、6つの海外拠点と16の提携金融機関とのネットワークを活用し、お客さまの海外での事業展開の支援に取り組んでいます。

○マレーシアは、ASEAN諸国のなかでも高度なインフラサービスを誇り、高い語学力、政府機関によるハラール認証、地理的優位性などを背景に、同国を拠点に第三国へのビジネス展開をめざす企業にとっては有望な投資先といえます。

○こうした背景を踏まえ、マレーシアにおける総合的な金融支援体制を整備するため、同国内で第2位の資産規模を有するCIMB Bankと業務提携契約を締結することとしました。

○また、CIMB Bankは、静岡銀行がインドネシアで提携するCIMB ニアガ銀行を含むCIMB金融グループ企業を統括しているため、今後は、同グループ内企業との協業も可能となるなど、海外でのサポート体制の拡充につながります。

4. 提携の概要

（1）業務提携の内容

すでにマレーシアに進出している、あるいは進出を検討しているお客さまに対して、CIMBの金融サービスを提供することで支援体制の強化を図ります。

（2）お取引先のメリット

CIMB Bankでは、日本語が堪能なスタッフを配置したジャパンデスクを有しているため、現地で日本語によるサービスを受けることが可能です。

また、CIMB Bankから、マレーシアで事業を展開するために必要となる外貨管理制度や法令、ハラール認証等の情報を迅速かつタイムリーに入手することができます。